

2022年度 科学技術研究助成の実績

公益財団法人スズキ財団は2月17日、全国の大学等研究機構から応募のあった助成申請に対して、2022年度の科学技術研究助成として69件、1億3,257万円の助成を決定しました。

科学技術研究助成は、一般（最大300万円）と若手（一律100万円）の2つの枠に分けて募集し、それぞれ、次の研究に助成することとなりました。

◀2022年度 科学技術研究助成 助成研究一覧

■ 科学技術研究助成（一般）

			※助成時の所属と役職	
No.	研究課題	所属	役職	氏名(50音順)
1	車両動特性急変時の人間オペレータと支援システムとの競合抑制のためのシェアードコントローラの開発	日本大学	准教授	安 藝 雅 彦
2	6G向け超多接続無線環境下における通信路推定手法及び性能解析並びにAI基盤システムの研究開発	千葉大学	教授	安 昌 俊
3	運転疲れを軽減する車内音環境の検討	広島市立大学	教授	石 光 俊 介
4	4輪独立姿勢制御機構を備えた敷き藁散布ロボットの開発	九州産業大学	教授	牛 見 宣 博
5	車載カメラ映像を対象とした事故危険予測のための注視領域の推定	静岡大学	教授	大 橋 剛 介
6	機械学習によるバーチャルセンサを利用したプレス加工の異常検知の研究	国士舘大学	教授	大 橋 隆 弘
7	機械学習を活用した自動車用鋼板における材料組織のトポロジー最適化	名古屋大学	講師	小 川 登 志 男
8	熱処理産業の環境負荷軽減のための耐熱鋳鋼に関する研究	久留米工業高等専門学校	教授	奥 山 哲 也
9	低環境負荷かつ高効率な電気化学的水素製造システム	名古屋工業大学	教授	小 澤 智 宏
10	多角分解赤外分光法によるフッ素摺動材料摩耗の分子機構解明	公立小松大学	准教授	粕 谷 素 洋
11	成形パラメータによる自動車骨格の衝突変形制御技術の開発	東海大学	講師	窪 田 紘 明
12	GAN と異常検知手法を用いた市街地向け自動運転のための走行環境変化の認識	東京工業大学	助教	倉 元 昭 季
13	アルカリ金属をドーブした熱硬化性樹脂粒子の多方向賦活による比表面積増大と表面改質による電気二重層キャパシタの特性改善	大阪公立大学	教授	齊 藤 丈 靖
14	運行設計条件を超える事象下でのシステム安全のための双対制御機構の開発	筑波大学	助教	齊 藤 裕 一
15	重度障害者の自立移動を支援するロボットストレッチャーの移動機能向上	九州産業大学	教授	榑 泰 輔
16	自動車軽量化のための改良型ドライレーザピーニング法の開発	大阪大学	教授	佐 野 智 一
17	革新的な磁気粘性グリースダンパによるセミアクティブ制振	横浜国立大学	准教授	白 石 俊 彦
18	斜め蒸着によるバックコンタクト型ペロブスカイト太陽電池の開発	金沢大学	教授	當 摩 哲 也
19	マルチマテリアル化に貢献する軽量金属新生面の表面化学的研究	一関工業高等専門学校	准教授	滝 渡 幸 治
20	液体急冷を利用した高性能マンガンシリサイド熱電変換材料の創製	鳥取大学	教授	陳 中 春
21	第3の界面相導入による固体電池用界面形成技術の開発	同志社大学	教授	土 井 貴 之
22	マルチピペットアレイを利用したコンビナトリアル細胞・化学実験の確立	豊橋技術科学大学	教授	永 井 萌 土
23	ソルベントフリー物質合成を実現する放射光その場観察	筑波大学	教授	西 堀 英 治
24	ミニチュア試験片を用いた電子デバイスはんだ接合部の破損寿命予測法の開発	兵庫県立工業技術センター	部長	野 崎 峰 男
25	重合格子法を用いた全天球画像のCNN超解像再構成	九州大学	教授	原 健 二
26	電動車いすの高齢ユーザに向けた触覚刺激による周辺状況の伝達	東京都立産業技術高等専門学校	准教授	古 屋 友 和
27	マルチスケール界面形態制御による高強度アルミニウム/炭素繊維強化樹脂接合体の創製	大阪大学	助教	松 田 朋 己
28	プレス成形による波状層界面構造クラッド部材の創製	大阪大学	准教授	松 本 良
29	純銅/アルミニウム合金異種金属積層材の軽量高導電性材料としての検討	金沢大学	准教授	宮 嶋 陽 司
30	機械学習と計測技術の融合による知能化微細形状測定機の開発	北九州市立大学	准教授	村 上 洋
31	非伝搬モードの表面プラズモン共鳴を用いた高精度屈折率センサー	三重大学	准教授	元 垣 内 敦 司
32	水素内燃機関の異常燃焼解明	千葉大学	教授	森 吉 泰 生
33	新波動ブラックホールの短波長の特徴を活かした高遮音構造の研究	群馬大学	教授	山 口 誉 夫
34	有機電気化学トランジスタの自在応答制御と神経模倣応用	東北大学	助教	山 本 俊 介
35	希土類酸化物準結晶の創製と機能創出	名古屋大学	准教授	柚 原 淳 司

2022年度の科学技術研究助成の内訳

2022年度 助成の内容	件数	助成額	
科学技術研究助成 一般	39件	1億257万円	※一般は年齢を問いません。（35歳以下も応募可）
科学技術研究助成 若手	30件	3,000万円	※若手は35歳以下に限ります。
合計	69件	1億3,257万円	

36	放電表面改質プロセスによるチタン表面への窒化アルミニウム皮膜の創製	大同大学	准教授	吉 田 昌 史
37	レーザー誘起粒子衝撃試験による表面改質法の開発と軽量材料への展開	中央大学	教授	米 津 明 生
38	Li-電子混合伝導体正極を用いた全固体Li-空気電池の電極設計	九州大学	准教授	渡 邊 賢
39	単結晶ヘテロ凝固核を用いた金属3Dプリンティングの組織制御	名古屋工業大学	教授	渡 辺 義 見

■ 科学技術研究助成（若手）

			※助成時の所属と役職	
No.	研究課題	所属	役職	氏名(50音順)
1	リチウムイオン電池の全固体化におけるセル内部構造の設計とその性能評価	秋田大学	特任助教	安 部 勇 輔
2	ダイヤモンドフレークの創成と放熱材料応用	九州大学	助教	稲 葉 優 文
3	薄膜の電気熱量効果の評価システムの開発	産業技術総合研究所	研究員	宇 佐 美 潤
4	液化燃料の噴射口内部流動の可視化	東北大学	助教	大 島 逸 平
5	モード曲線理論が繋ぐ大変形航空機の3次元静解析と1次元動解析	東北大学	助教	大 塚 啓 介
6	バーハンドルに作用する力の解析と4脚歩行ロボットによる再現	奈良先端科学技術大学院大学	助教	織 田 泰 彰
7	超磁歪アクチュエータを用いた次世代型車両の車内音響制御システムの構築	東京工科大学	助手	加 藤 太 朗
8	強化学習と切削シミュレーションを活用したエンドミル加工条件の自動決定	茨城大学	助教	金 子 和 暉
9	混錬による樹脂中粒子の分散状態制御技術の確立と導電性ペーストへの応用	法政大学	助手	北 村 研 太
10	複数周波数帯の超音波を用いた無芯注射による高分子薬剤の経皮投与	東京農工大学	准教授	倉 科 佑 太
11	炭素繊維強化熱可塑性アクリル樹脂複合材料の強靱化	大阪産業技術研究所	研究員	桑 城 志 帆
12	革新的リハビリテーション実現に向けた運動錯覚制御法の開発	九州工業大学	助教	小 村 啓
13	光スイッチ触媒を用いる産業向けポリ乳酸樹脂の効率的合成法の開発	茨城大学	助教	近 藤 健
14	廃棄されるエンブラを出発原料とする多孔性錯体結晶の創製と応用	東邦大学	准教授	今 野 大 輝
15	高出力性と巧緻性を併せ持つ知能化接触制御機構の開発	電気通信大学	助教	佐 藤 隆 紀
16	立体的な幾何学的拘束を有する高出力ソフトアクチュエータの開発	岡山大学	助教	下 岡 綜
17	立ち上がり支援に向けた被支援者の心理的自立の意思検出の挑戦	東京工業大学	助教	JIANG MING
18	音を用いた流体内成分の分離技術の開発と分離速度向上に関する研究	東北大学	助教	庄 司 衛 太
19	排熱設計に基づく高強度近赤外発光デバイス開発	大分工業高等専門学校	助教	常 安 翔 太
20	建築空間での特殊音響現象の学習におけるVRの活用方法提案	福岡大学	助手	中 貴 一
21	異なる樹脂を用いたテーラード部品の3Dプリンティング	旭川工業高等専門学校	助教	中 川 佑 貴
22	トンネルフリーザーによるヒトiPS細胞凍結プロセスの設計モデル構築	東京大学	助教	林 勇 佑
23	CFRPから回収したリサイクル長炭素繊維の水質浄化材料への応用	香川大学	助教	平 野 満 大
24	分数スロット永久磁石形モータの高トルク・低騒音ドライブの開発	東京工業大学	助教	藤 井 勇 介
25	機械加工により生じる表面粗さが触り心地および指の振動に与える影響	日本文理大学	助教	穂 刈 一 樹
26	ナノ多孔体・ナノ多結晶シリコンの熱電変換材料の構造最適化	東京農工大学	准教授	堀 琢 磨
27	AlGa N/Ga N ヘテロ接合の2次元電子のドリフト速度-電界特性の解明	東京大学	助教	前 田 拓 也
28	炭素繊維複合材料における繊維間狭小空間内での相分離構造と物性評価	神戸大学	講師	松 本 拓 也
29	3Dプリント生物模倣高耐久超濡れ構造体の構築	産業技術総合研究所	研究員	真 部 研 吾
30	効率的な加工振動データ同化を実現する工作機械のモデルアーキテクチャー	京都大学	特定助教	大 和 駿 太 郎